

住まいの飾り職人“アトムリビンテック株式会社”の広報誌 [アトムニュース]

# ATOMNEWS

2024 SUMMER

# 219





KANAGU

[kanagu-store.com](http://kanagu-store.com)

つかってみると  
なんだかうれしい  
ここちいい

東京ウォーターグラス 風波  
pool 菓子皿 round  
copper coaster 5枚組  
petal tray

ギャラリーショップ KANAGU 東京都港区新橋 4-31-5 アトムCSタワー1階 TEL.03-3437-7750 営業日・営業時間はHPをご覧ください

- 3 アテナの道具箱 江戸和竿職人 吉澤 均さん
- 6 石の神さま仏さま めでたいの種を探そう
- 7 知っておきたい物と素材のチカラ ファスナー
- 9 古今東西たてものがたり 東京都港区 大倉集古館
- 13 ATOM's EYE CSタワー 4階「非住宅ゾーン」にホテルエリア誕生  
2024 春の新作発表会 in 東京
- 17 ごとうゆきのオーサカ下町探検 浪速区新世界界隈編
- 18 オフタイムの過ごし方



「ハーモニー」というスカーフタイトルで初回スタートした楽器柄のシルクスカーフシリーズですが、こちらは第3弾。サクソとオーボエが加わったクリスタルアートの楽器柄デザインです。五線譜をイメージしたボーダー柄や、音楽の躍動感あふれる波動を、飛び散る水彩で表現。身に着けているときにはわからない、広げた瞬間の楽しさもあるスカーフです。このようなデザインを発表する際、ご自身で演奏をされている方はとくに、自分の楽器の有無が気になることでしょう。さらに、お客さまからのリクエストに応じて、徐々にデザインに加わる楽器も増えてきたというストーリーもあります。最新の楽器柄には、リクエストにお応えしたフルートが加わっています。



堀田 真澄 [Masumi Hotta]

「ファッション&アート」のコンセプトを軸に、生活に身近に溶け込む雑貨などにもデザインを落とし込み、自身のブランド『クリスタルアート』独自の世界観を表現しています。ギャラリーショップ KANAGUにも作品を展開していただいています。日ごろから、動物や植物のモチーフをデザインに多く取り込んでいます。

● 令和6年能登半島地震により、被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災地域の日も早い復旧を心より願っております。

## 読者プレゼント Present



鉄香炉「ハウス」  
160mm (W) x 110mm (D) x 135mm (H)  
390mm (W) x 50mm (D) x 135mm (H)  
\*オープン時

鉄ウェイト「双葉」  
40mm (W) x 40mm (D) x 90mm (H)

### ● 鉄ならではの表現が光る、メタルアート

鍛金作家・三谷洋介さんによる、メタルアートのご紹介です。鉄製ウェイト「双葉」。空に向かってひょろりと伸びる細い茎…その姿は、鉄の重厚なイメージを覆します。そんな軽やかな佇まいの一方で、足元はしっかり地面に踏ん張っています。ウェイトとしての務めを果たす健気な様子に、自然と笑みがこぼれます。

同じく鉄製の香炉「ハウス」。4つの面がじゃばらのような機構になっており、折りたたむと三角屋根の小さなうちが完成します。香を焚くと窓から煙がもくもく。優しい香りが広がります。中から「ごはんよ」の声が聞こえてきそうです。

職人の一手を感じるテクスチャーと、優しく可愛らしい姿を楽しんで。

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で2名様にプレゼントいたします。

[www.atomit.com/contact/an\\_anq\\_form-2](http://www.atomit.com/contact/an_anq_form-2)

締め切り 2024年8月31日(土)

● 当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます



### ギャラリーショップ KANAGU

職人・金属・手しごとをキーワードに、こだわりのアイテムを取り揃えています。どうぞお気軽にお立ち寄りください。





## アテナの道具箱

ATHENA'S TOOL BOX

vol. XVII



— 矯めは一生 —

工房で「矯め火鉢」にガスの火を入れる。下処理を終えた竹を前後に動かし、炙る。それを「矯め木」で真っ直ぐに整えていく。この工程が、竹の曲がりやクセを直し、強度を高める『火入れ』と呼ぶ作業だ。「手元から先まで均等に炙るのではなく、竿の仕上がりを想像しながら、慎重に火を入れ、竹を矯めていきます」

三年も寝かせ乾燥させた竹にもかかわらず、切口の先から湯気が立ちのぼった。親方から「矯めは一生」と教えられた。和竿づくりの工程で、最も重要な作業である。

完成までの作業は、およそ14工程。竿の用途に合わせた寸法に竹を切る「切り組み」のあと、「糸巻き」や「漆塗り」、「肘当てのすげ込み」の作業がつづく。

その途中、竿全体をつなぎ、曲がりやクセを整える「中矯め」、最終仕上げとしての「上げ矯め」という作業が待っている。

— 漁師の横浜竿 —

和竿とは、竹や漆を使ってつくる日本の伝統的な釣り竿のこと。なかでも「江戸和竿」は、布袋竹や丸節竹、矢竹など、何本かの異なる竹を継ぎ合わせて一本の釣り竿にする「継竿」を指す。

「私が専門とする横浜竿は、明治初期に



## 和と竿



江戸和竿職人

### 吉澤 均

HITOSHI YOSHIKAWA

昭和25(1950)年、東京都大田区羽田生まれ。都立工芸高等学校卒業。グラフィックデザイナーを営みながら、横浜マイスターの吉田喜三郎氏、竿名：鶴鶴(セキレイ)に師事し15年間修業。平成21(2009)年独立。竿名：竿好(さおよし)で開業。江戸和竿組合副理事長、大田区伝統工芸発展の会理事長、横浜かわはぎ釣り研究会会長、東京都優秀技能者(東京マイスター)、東京都職業能力開発協会「職人塾」講師。



横浜・本牧の漁師さんが使っていた海釣り用の竿がルーツといわれています」

横浜竿は穂先にセミクジラの髭を使ったり、木目の美しい肘当てをつけるなど、独自の発展をとげてきた。

釣りとの出会いは小学校に上がる前の幼少期。「多摩川の河口でハゼ釣りをして遊んでいたのが、釣り好きになるきっかけだった」という。釣り糸は木綿糸で、小石をオモリにし、餌は川で捕ったゴカイ。竿の代わりに葦あしの葉に糸をくくり、川に投げこんだ。

「魚が喰いつくと糸がピンと張って、引き上げるとハゼが釣れている。魚をいれる魚籠もないから、ハゼは葦に頬刺しにして持ち帰った」

昔話の絵本に登場するような、懐かしい思い出のひとつだ。

— 和竿の魅力 —

本格的な釣りに目覚めたのは、二十歳過ぎ。夢中になったのは、かわはぎ釣りだった。「釣るときは難しき、面白きは、かわはぎが自分にいちばん合っていた」最初はグラスファイバーの竿だったが、和竿に替えたとき、その違いに驚いた。誘いもアタリも、仕掛けからのやりとりも、まったく違う。

「魚の微妙な動きに対応して、自分の腕

と竿が一体化したような感じがあった」

なかでも、後に弟子入りを志願した吉田喜三郎氏の竿の美しさ、仕上げの見事さ丁寧さは、まさに別格だった。その瞬間から、一気に和竿の魅力に惹きこまれていった。

吉田氏のもとに何度も足を運び、やつと弟子入りが許された。そこから和竿職人としての修業がはじまる。

親方は無口な昔気質の職人で「見て覚えろ」というタイプ。「手取り足取りは教えてくれなかったから、親方の後ろにまわって手元をじっくり観察して、矯め木の使い方や漆塗りの仕方を覚えこんだ」大事なことはメモを取り、練習を繰り返して技を習得するという日々。最初は火入れで竹を燃やしてしまったり、漆にかぶれ皮膚が赤く腫れあがったこともあった。「でも失敗や苦労も辛くはなく、むしろ充実して楽しい弟子生活だった」その経験のすべてが、東京マイスターとなった職人技に活かされている。

— 技と心の結晶 —  
和竿には、それぞれ釣る魚に合わせた竹が選ばれる。

「個人的には、丸節竹が好き」という。「節間が詰まっていてテーパー（先細り）があるものは魚信が出やすいし、感度がよ

くて操作性にも優れている」からだ。

そうした特徴を踏まえ、注文主の釣り人との対話からはじまるのが、オーダーメイドの和竿づくりである。

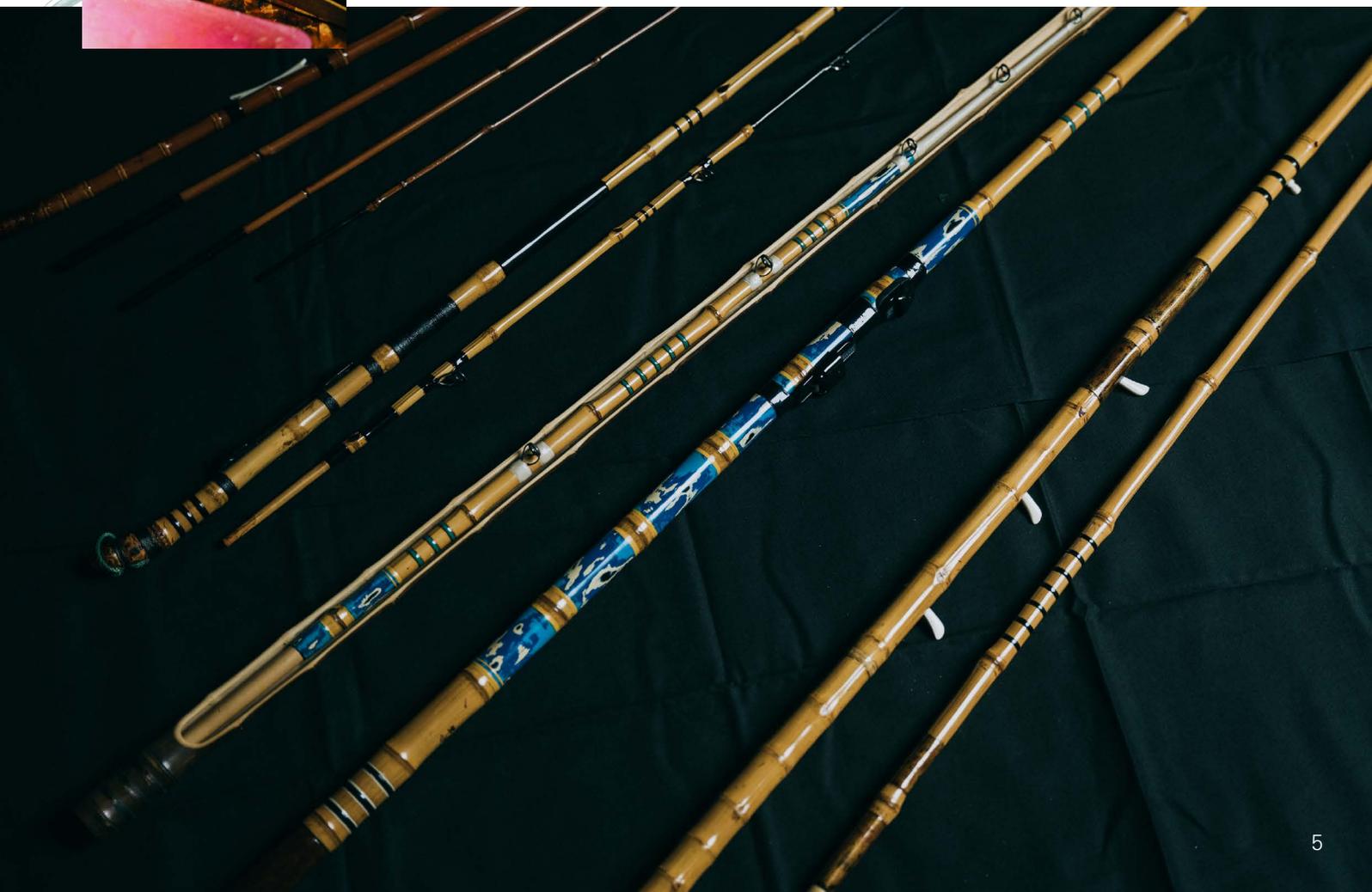
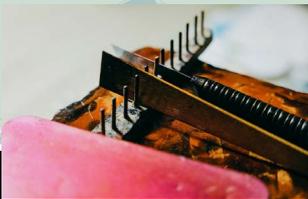
「たとえば、かわはぎの竿でも浅瀬なのか深瀬なのか、どんなシチュエーションで使うのか。どんな釣り方を楽しみたいのかによって、最終的な仕上げが違ってくる」

そんな思いをこめて完成した釣り竿は、世界のどこにもないオンリーワンであり、和竿職人の技と心の結晶となる。

釣り人に手渡された竿には釣行の記憶が宿り、釣りの愉しみが滲みこみ、釣果の欲びが凝縮される。

「だからこそ自分の竿にストーリーが生まれ、愛着が湧いてくるのだと思う」和竿の魅力は、その物語の中でさらに磨かれていく。

独立後の竿名は「竿好<sup>さおよし</sup>」。丹精こめて出来あがった和竿の手元には、その証として「竿好」の焼印が押されている。



鎌倉 瑞泉寺 えびす像

## めでたいの種を探そう

お寺や神社の境内の片隅や道すがらにひっそりと立つ、石の神さま・仏さま。時によっては、立派なお堂の中に祀られた国宝の仏像よりも力強く、何かを語りかけてくれます。



わしはえびすである。

この「えびす顔」のせいか

悩みなんかないと思われるようだが、

本当はわしにもしかめっ面をしたくなる日もある。

そういう時、わしは心の中で

「めでたい、めでたい」と唱えることにしている。

すると不思議なことに、

どんなことも「めでたい」と思えてくるんだ。

つらいこと、しんどいことが多い世の中だが、

「めでたいの種」は必ずどこかに隠れているものさ。

### えびす像 [鎌倉 瑞泉寺]

瑞泉寺は鎌倉の紅葉ヶ谷の奥にある自然あふれる寺。本堂の脇に「どこもく地藏」という地藏菩薩像が祀られるお堂があります。貧しさから逃げようとした人の夢に現れ「どこに行っても苦は同じ」と告げたという少し辛口のお地藏さんですが、そのお堂の両脇に大黒さんとこのえびすさんの像があるのが救い。確かにこの世には苦が多いが、考え次第で「めでたいの種」も探せますよね。

● 鎌倉駅から京浜急行バス 大塔宮下車 徒歩10分

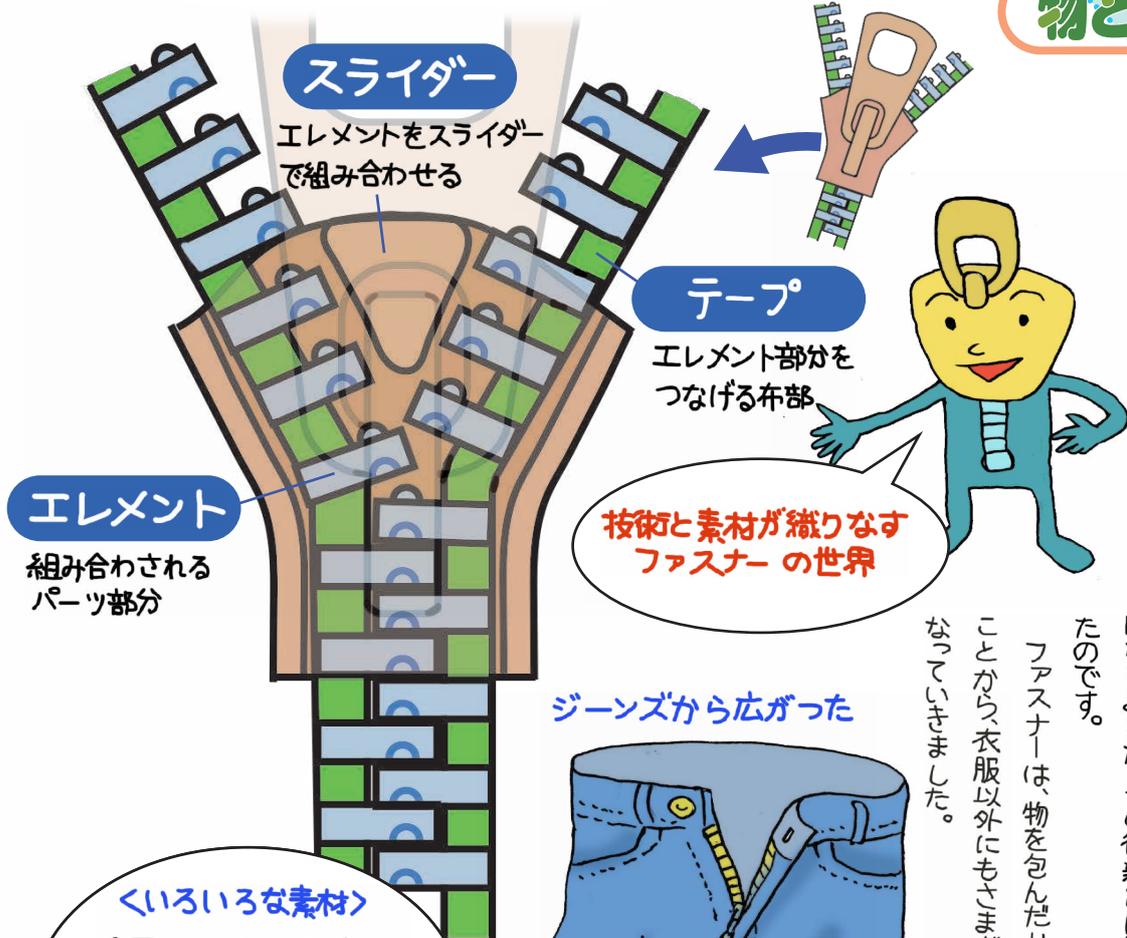


### 文・写真 吉田さらさ

寺と神社の旅研究家。日本各地に取材し、石の神様、仏様の像の写真を撮って「お言葉」を考えるのがライフワーク。『明日がちょっと幸せになる お地藏さまのことば』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)、『石仏・石の神を旅する』、『長崎の教会』(いずれもJTBパブリッシング)など、著書多数

# 知っておきたい 物と素材のチカラ

世の中で長く生き続けている素材には、理由があるに違いありません。それをひもといってみましょう。



## ファスナー

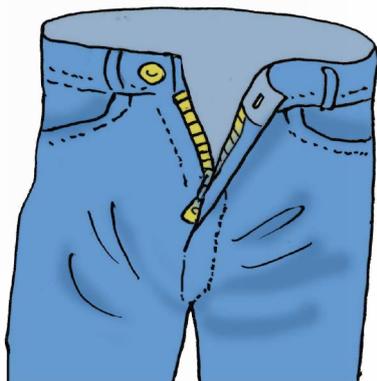
ファスナーは、物を包んだり開いたりする「こと」ができて、何度でも開け閉めができる画期的な存在！

## ファスナーの歴史

昔から人々は布や衣服を纏う際には、ポンチョのように布に穴を開けて頭からかぶったり、衣服を前合わせにしてそれを紐や帯などで結び留めたりしていました。後にボタンが考え出され、布同士を合わせる方法で衣服を着るようになってきました。その後新たに登場したのがファスナーだったのです。

ファスナーは、物を包んだりつなぐ役目を持っていることから、衣服以外にもさまざまな場面で使われるようになっていきました。

### ジーンズから広がった



ジーンズのボタンがジッパーに代わり、その後さまざまな物に使われるようになった

## ファスナー誕生

1891年、米国のホイットコム・ジヤドソンによって考案されました。ジヤドソンは1905年、試行錯誤の末に「ジ・オリジナル」というファスナーの原型を考案、その後、靴紐を結びのみに手間のかからない方法としてファスナーを完成させたといわれています。

その後、海軍の軍服にも使われるようになり、1921年、米国のメーカーが、開めるときの「シユール」という擬音の「ZIP」からファスナーを「ジッパー」と命名し、その呼び名も浸透しました。

## 日本のファスナー

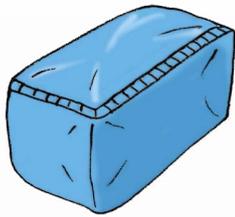
日本では「チャック」と呼ばれていました。その理由は、巾着（きんちやく）のように閉じる役目をしているので、きんちやく（チャック）（ファスナー）となったようです。現在、日本のチャック（ファスナー）メーカーのYKKは、世界シェア約40%を占める企業に成長しました。

## 世界では何と呼びましたか？

同じファスナーでも、国が違えば呼び方も変わってきます。



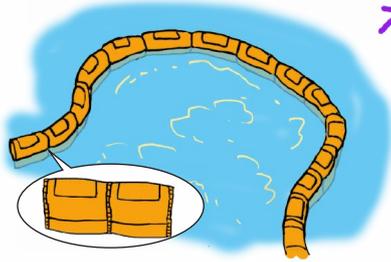
- 日本：チャック
- アメリカ：ジッパー
- 南米：シェレス・レランパゴス
- 中国：ラーエン
- フランス：フェルメチル・ア・グリュール



### ソフトタンク

ソフトタンクは牛乳などを  
入れても液体が漏れ出すことなく  
運搬できるファスナー付きのタンク。  
中身を出した後は折りたたむ  
ことができる

水面に油などが流れ出した  
ときに、オイルの拡散を止め  
るフェンスをファスナーで繋  
げ合わせて広げられる



### オイルフェンス



ファスナーを  
使えば、漁網の中  
に簡単に  
出入りできる

### 防寒着



### さまざまな場所では活躍する ファスナーたち

### どんなでも付いているファスナー

ファスナーは、漁網はもとより、衣服、ペンケース、  
布巾カバー、財布、靴、カバン、スポーツグッズ入れ、  
ユニフォーム、トレーニングウェアなど、ありとあ  
らゆるものに使われる存在となりました。

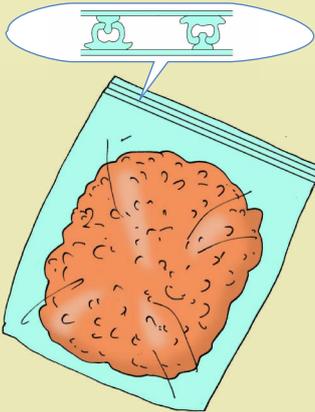
縁の下の  
力持ちかも  
しれないよ



### ジップロックの登場

ジップロックは今ではどこでも目にする存在ですが、  
その始まりは、1960年代中頃、とある展示会で、米  
国のダウ・ケミカル社の担当者、日本人が考案した開け閉  
めできる袋を見てヒントを得、1972年に新たにスト  
レージバッグとして商品化を実現、世界中に広まってい  
ったのです。

### ジップロックの密閉の仕組み



とくに食品関係における  
使用頻度が極めて高い

布巾や衣服を袋に入  
れ空気を抜き圧縮す  
る袋も、ジップロック  
で口を閉めること  
によって圧縮収納ができる

### 布巾圧縮袋



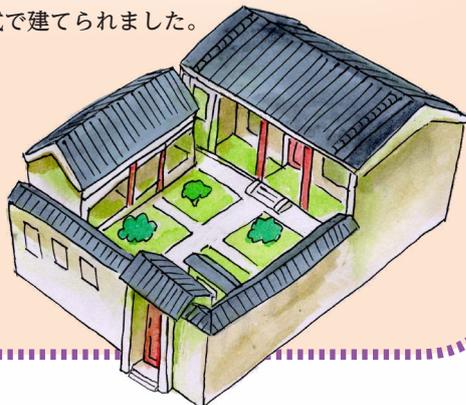
## 世界建造物巡り

敷地内、東西南北の四方向に棟を配置し、  
中央に庭園を置く形式です。道路に面する部分には壁が  
立てられていました。建物は、陰陽五行思想に基づき、左右対称に  
造られました。この方式は、紫禁城から地方の農家に至るまで、大なり  
小なり同じ方式で建てられました。

### 中国

### 四合院

中国伝統の住宅様式です

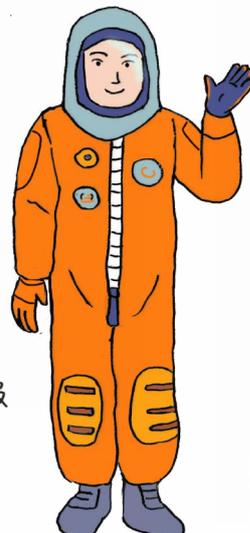


### 塩浦 信太郎

信太工房主宰／カラクリ作家。博物館や科学館へのカラクリの  
貸し出し、ホテルなどからのオーダーによる作品制作、ほかに  
デパート各店での展示販売などを行っている



ドライスーツ



宇宙服

### 気密性と耐火性を求めた ファスナーで宇宙へ

とくに気密性が必要とされる  
消防服(耐火服)、ダイビングスーツ(ドライスーツ)、  
宇宙服(与圧服)、H-IIAロケット(耐火用サマーカールカーテン  
など)に使われています。



H-IIAロケットの発射台  
耐火性を供えたサマー  
カールカーテンのファスナー

大倉集古館は、明治から大正にかけて活躍した実業家・大倉喜八郎が、大正六（一九一七）年に日本で最初に財団法人化した私立美術館。その後、関東大震災で当初の建物と陳列中の所蔵品は失われたが、建築家・伊東忠太の設計で東洋の風格を備えた耐震耐火の展示館が新たに竣工した。平成二（一九九〇）年に、都の歴史的建造物に選定、平成十（一九九八）年には、国の登録有形文化財に指定された。

### 大倉喜八郎の蒐集美術

地下鉄「虎ノ門ヒルズ」駅から、ぶらぶらと江戸見坂を歩く。

江戸の昔、この坂の上から江戸の街が見わたせたことから、その名がついた。江戸城はもちろん、品川の海や富士山もよく見えたという。坂を上りきったところにあるのが「大倉集古館」である。

銅板葺きの緑青が美しい屋根に白壁。正面の二階テラスを支える石貼りの五連アーチが印象的な中国風の外観。

異彩を放つその姿は、まるで伝説の龍宮城かと思わせるほどだ。

もともとこの地は、天保年間に川越藩・

松平大和守の屋敷があつた場所。明治期以降は政府が接収し、事務所や外国人宿舎用地などに使われた。

その後、大倉財閥の創始者である大倉喜八郎が購入し、邸宅を構えた。広大な私邸の一部に、文化の保護と向上をめざして蒐集した東洋の仏教美術や絵画、工芸品、考古遺物を展示し美術館とした。

その蒐集品と文化への想いが、現在の「大倉集古館」へと受け継がれている。

### 伊東忠太の独創的設計

当初は個人的な美術館であつたが、大正六（一九一七）年、大倉集古館と名称を変え、日本で最初の財団法人私立美術館として設立された。

だが、関東大震災で被災し、表門と倉庫を除き、ほとんどが灰燼に帰してしまふ。その再建にあつたのが、建築家・伊東忠太である。

伊東は西洋建築を基礎にしながら、日本建築のルーツを訪ねて中国やインド、

トルコなどを旅した。また、それまで学会で使われていた「造家」という言葉を「建築」と改めたことでも知られる。

彼の代表作に、平安神宮や東京大学正門、湯島聖堂、築地本願寺などがある。大の妖怪好きともいわれ、幼少期に親しんだ妖怪や、古今東西の空想上の幻獣をモチーフとした造形は、建築空間に摩訶不思議な雰囲気をかもしだす。

その独創的な設計思想は、大倉集古館の各所にも活かされている。

### 神話や伝説上の生き物

まずは屋根の大棟の両端に注目してみよう。名古屋城の鯨に似た幻獣が、大口を開けて設置されているの見える。

これは中国の伝説上の生き物で、龍が生んだ九匹の子のうちの一匹といわれ、螭吻、あるいは鴟吻とも呼ばれる。頭は獅子、足は龍、尻尾は水流を表わし、口から吐いているのが屋根の棟だといふ。

また、下り棟の途中にも幻獣の傍吻が



入り口に掲げられた第3代中華民国大總統・徐世昌の筆による扁額



銅板葺きの屋根には鯨に似た中国の伝説上の幻獣が置かれ、建物を守る魔除けや火除けの願いがこめられている



上は関東大震災前の大倉邸と大倉集古館。下は震災後、再建直後の大倉集古館



異彩を放つ  
日本最古の  
私立美術館



配され、同じように棟を吐き出している。これらの装飾動物には、それぞれ魔除けや火除けの意味がこめられているのだ。つぎに展示室二階を覗いてみよう。

白い円柱の上部にある斗拱にも幻獣がレリーフされている。これは屋根にある幻獣の変形型であり、インド神話に描かれた想像上の怪魚・摩竭魚「マカラ」をモデルにしたとも伝わる。

一般的には象の頭を持つ魚とされるが、巨大なイルカやワニのような生き物とも起源は定かではないが、ギリシャ神話やバビロニア時代のメソポタミア占星術に登場する巨大魚がインドに伝わり、幻獣マカラに変貌をとげたという。さらに、



華やかに装飾された2階展示室。天井には中国皇帝のシンボルでもある龍のレリーフ、円柱の上部にはインド神話に登場する怪魚の姿が見える

### アトムの視点

伊東忠太は建物の設計だけでなく、照明や扉や窓の装飾、2階テラスの背板に石材を組み合わせた椅子や館内にあるテーブルなどの家具から、展示品を収めるケースなどの備品に至るまで、建物全体をトータルデザインしました。そのデザインには、旅先で見た各地の文様やモチーフがちりばめられています。



天井に目をやれば、如意宝珠を啜くえた龍のレリーフを発見することができる。

ご存じのとおり、龍の体は大蛇に似て背中には八十一枚の鱗がある。足には各五本の指、頭に二本の角を持ち、長い耳と鬃すが特徴。水中や地中に棲すみ、ときに天空を飛翔して雨雲や嵐を呼び、稲妻を放つという。中国では神獣、靈獣であり、皇帝のシンボルでもあった。

その龍が、展示室の天井から観覧者を見下ろし、ぎよろりと睨にらみをきかせているのである。

### 伊東忠太の不思議世界

もうひとつの見どころは、階段の親柱に置かれた五頭の狛犬だ。

もともと狛犬の起源は古代オリエント



中国・魏晋南北朝時代の獅子と階段に鎮座する狛犬

で、最強の守護獣として国王の玉座などに刻まれた「獅子」がルーツといわれる。それがインドや中国、朝鮮を経て日本へ伝わり、平安時代は宮中で魔除けに用いられたという。こうして大倉集古館の各所に姿を見せる幻獣は、蒐集品や遺物の守護神であり、伊東の建築設計における遊び心の発露ともいえる。

ちなみに、二階の中国風の趣にあふれるテラスは、大倉喜八郎のお気に入りの

場所であった。現在は高層ビル群に視界をさえぎられているが、ここから東京の街や遠くの海を眺めるのが好きだったという。

大倉集古館では年に四〜六回、展覧会が開催される。訪れる際には、展示物とともに、大倉喜八郎の人となりや歴史に想いを馳せ、不思議な魅力にあふれた「伊東忠太ワールド」を味わってみるのも一興だろう。



中国風の意匠でまとめられた2階テラス。昔はここから東京の街並みや東京湾が遠望できた

### 大倉集古館

- 所在地：東京都港区虎ノ門2-10-3（オークラ東京前）
- TEL. 03-5575-5711
- 開館時間：10:00～17:00（入館は16:30まで）  
金曜日は19:00まで（入館は18:30まで）
- 休館日：月曜日（休日の場合は翌平日）、展示替え期間、年末等  
\* 展覧会内容、出品作品、会期、展示替え日など都合により変更あり
- 入館料：一般 1,000円（特別展は1,500円）  
大学生・高校生 800円（特別展は1,000円）\* 学生証をご提示ください  
中学生以下無料  
\* 障がい者手帳、被爆者手帳をご提示の方と同伴者1名は無料  
\* お着物（和装）で来館の方は300円引き（割引併用不可）
- 交通：東京メトロ南北線 六本木一丁目駅 中央改札（泉ガーデン方面）より5分  
東京メトロ日比谷線 神谷町駅 4b出口より7分  
東京メトロ日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅 A2出口より8分
- ホームページ：<https://www.shukokan.org/>



入り口両脇に立つ鎌倉～南北朝時代と伝わる阿形と吽形の金剛力士立像



従来の「非住宅ゾーン」が大きく生まれ変わりました。既設の「高齢者施設エリア」と「児童向け施設エリア」に加えて、ラグジュアリーな雰囲気にあふれた「ホテルエリア」を新設。大きくイメージを一新いたしました。

このところのコロナ禍の収束に伴ってインバウンド（訪日外国人旅行）が回復し、首都圏や有名観光地を中心に新規ホテルの開業や改修、改装といった需要が増加しています。また一般住宅においてもホテルライクの暮らしというニーズが高まっているなか、ホテル施設での弊社商品の使用例や提案をおこなうエリアとして誕生しました。

一歩足を踏みいければ、華やかで豪華さを感じさせるエントランス。ご来場をお待ちしております。



# CSタワー4階「非住宅ゾーン」に ホテルエリア誕生

## ワンアクションで開閉するスタイリッシュなルーバー

### 可動ルーバー

リゾートホテルの雰囲気を感じさせる採光・遮光、換気用の可動式ルーバー。1枚の羽根を操作すると、ワンアクションで他の羽根も連動して開閉することができます。羽根はアルミ製で汎用性が高く、可動範囲は90度まで。またコンパクトでコストも軽減でき、引戸にも開き戸にも取り付けが可能です。



## 重厚さを感じるデザイン性あふれる屋内用木製引戸



### 重量用ソフトクローズ FC-8100-K

高級ホテルをイメージさせる重厚でおしゃれな引戸です。従来は総重量50kg以下まででしたが、80kg以下の重い引戸にも対応できるソフトクローズを採用。戸先と戸尻の両方にソフトクローズ上部吊り車を使用することで、戸の開閉時約85mm手前でソフトクローズが作動します。

## 室内の静寂と休息を豊かに優しく彩るテープライト



### テープライト ATL-01

テープライト ATL-01は、ベッドのヘッドボードに設置された優しい光のドットタイプの照明です。名前のとおりテープ状の屋内外専用のシリコンタイプで、4メートルの長距離ラインを電源1台から使用可能。発光色は「電球色」「白色」「昼白色」「昼光色」の4種類で、裏面の両面テープにより現場で楽に施工ができます。



### テープライト ATL-02

テープライト ATL-02は、クローゼットなどの収納場所に取り付けられたLEDの面発光タイプの照明です。発光色は「電球色(2色)」「白色」「昼光色」の4種類に加え、特注品の「R(赤)」「G(緑)」「B(青)」の計7種類。いずれもLEDの光が、ゆったりとした寛ぎタイムを演出してくれます。

ホテルの客室をイメージした当エリアには、このほかにSW専用物干し、アップダウンキャスターシリーズ、移動間仕切「リベルテ」、スマートテーブル、サニタリー金物等々、さまざまな商品群が展示されています。ぜひ、実際に見て、触れて、体験していただければと思います。

去る4月18日(木)～20日(土)、アトムCSタワーにて「2024春の新作発表会 in 東京」が開催されました。「人に寄り添い 住まいを彩る」をキャッチフレーズに、住まいをより快適にする住宅用内装金物を、建具や家具に取り付けた状態で幅広く展示し、ご覧いただきました。また4階の「非住宅ゾーン」では、高齢者向け施設や児童向け施設に加え、新たにホテルをイメージした「ホテルエリア」を設置。弊社の新たな試みや商品をご体感いただきました。ご来場いただき、ありがとうございました。

# 2024 春の 新作発表会 in 東京



## 2枚以上の扉をシンクロさせる連動引戸用金具

### SU-101 連動引戸金具

### SU-202 連動引戸金具

SU-101は、ワイヤーシンクロユニットを引戸の下部に取り付けることで、シンクロ連動引戸として操作が可能です。使用場所に応じて3枚片引きや2枚片引き、3枚引違いといった連動引戸にも対応。使用場所に応じて金具を組み替えず左右勝手に対応することができます。

SU-202は、ワイヤーシンクロユニットを引戸の上部に取り付けるタイプ。SU-101と同様に各連動引戸に対応でき、扉下部にSU-101が取り付けられない扉にも取り付けすることができます。連結ジョイントを組み替えることで、左右勝手に対応できます。

下部金具は「下レールあり、なし」が選択可能。SU-101、SU-202ともに、それぞれの用途に合わせてご利用いただけます。



# ベトナム最大級の建築系展示会 「VIETBUILD 2024」 に再出展しました



4月10日(水)から14日(日)、ベトナム・ホーチミンで開催された建築系展示会「VIETBUILD 2024」に出展しました。今回で3回目の出展となり、会期中には約1,000人がブースに訪れました。新たなベトナムでの生活スタイルを提案するため、「HRシステム」などの引戸金具を中心に、「見て」「触れて」「体験できる」という展示コンセプトのもと、前回よりもさらにサンプル台のバリエーションを増やし、幅広い商品を展示しました。多くの方に製品のアピールができ、訪れたお客さまは実際に手に取り動作を確認するなど、好感を得ることができました。また今回は、装飾金物やDIY製品など、日本製品ならではの展示品にも多くの反響をいただきました。こういった身近でイメージしやすい商品を通してアトムブランドを知ってもらい、ベトナム国内での認知度を高めていき、ベトナム市場に製品アピールを続けていきたいと考えています。今後も継続的な出展を続け、さまざまな提案をしていきたいと思っております。

## 上吊式引戸の遮光と断熱に対応した新商品



ソフトな遮光カバーが引戸に密着し  
光や空気の漏れを軽減します



引戸が閉まると  
シャッターが降りて  
床との隙間を  
塞ぎます



### 引戸用上部すきま隠し CC-U

引戸用上部すきま隠し CC-Uは、上吊式引戸の上框から漏れる光を軽減する遮光効果と同時に、冷暖房時の空気を逃がさないよう断熱効果を高める「すきま隠し」です。天井(上枠)に取り付けるため、後付けが可能です。

### 引戸用ボトムタイト

引戸用ボトムタイトは、上吊式引戸の下部に取り付ける「すきま隠し」です。引戸を閉じたときに、ボトムタイトエンド(BT-100)に内蔵されたマグネットが作動し、下部の隙間を塞ぎます。ソフトクローズ上部吊り車との併用が可能で、CC-Uと同じように、光漏れを軽減し、冷暖房の効率を上げることに役立ちます。



紹介動画

関西出身の旅スケッチ画家が  
気ままに歩いてみつけた大阪の下町の日常を  
その場でスケッチしていきます。

大阪下町の第1回目は、誰もが知っている  
大阪ナニワの通天閣周辺、新世界に  
行ってきました。昭和の味がコテコテに残る  
この場所はもはや外国人観光客がいっぱいの  
インターナショナルな街でもありました。



① 新今宮駅を出るなり  
一面車窓のようなのでかい  
パチンコ屋に庄倒された。  
うろうろしてたら赤提灯  
がいっぱいはいぶら下がる薄  
暗い新世界市場に紛れ込  
んだ。飲み屋から聞こえ  
るでかい笑い声は週末だ  
からかそれとも毎日のこ  
となんだろうか。昭和歌  
謡曲が延々流れていた。



② 「ええ趣味して  
ますなあ」と近づ  
いてきた地元の人  
気なおっちゃん。  
通天閣のあれこれ  
をいろいろと話し  
てくれた。話は尽  
きず、スケッチで  
ます。ついに日は  
暮れ通天閣がハッ  
と赤と青に光った。  
大阪万博パビリ  
オンですわ、ピ



③ ジャンジャン横丁の出入り口にあ  
る立ち食いうどん一杯100円という  
金額に驚き即スケッチを始めた。しば  
らくして外国人観光客が、うどん屋の  
前で立ち止まりガイドが英語で説明を  
始めた。みんなエキサイトしている様  
子。立ち食いうどんがそんな観光ス  
ポットになるのか!



旅スケッチ画家  
ごとうゆき  
兵庫県明石市出身 神戸在住  
日常生活をスケッチするのが得意。  
東海道五十三次のスケッチに  
頑張りましたこの頃。

2024.6.15  
大阪 浪速区  
ごとうゆき

読者の声

すだれ職人について、すだれは最近はなかなか使わなくなりましたが現代の住宅などでも使えないかと思いながら読ませていただきました。  
 (愛知県 H・M様)

「アテナの道具箱」では、作業をしている職人さんの写真や道具を使っている手元の写真もあり、実際に作業場見学に行っているような気になりました。次回の記事も楽しみにしています。  
 (東京都 H・A様)

コンクリートの記事があったが、引き続きわかりやすい形で、建設関連周辺の記事を。  
 (神奈川県 K・T様)

古い建物もよいですが、近代的な建物にも興味があります。珍しい(新しい)工法やデザインの建物や新旧建物でどのように金物が違うかなどの対比があると面白いと思います。  
 (東京都 ホワイトライラック様)

P15「秋の内覧会 in 大阪」のページで、引戸のアウトセットに下加重のものがあることを知ることができた。「アウトセット=上吊り」だったので施工可能な現場が増えそうです。あと上部の固定方法が気になりました。  
 (栃木県 N・S様)

数年前、東京勤務だったころコロナ禍にあって赤坂離宮に行った思い出が蘇りました。美しい内容の記事だと思えます。  
 (岩手県 zoom様)

スフィンクスが石の神さまのコーナーに出てきたのがよかったです。海外のも国内の神さま仏さま、色々な情報を知ることができて楽しいです。  
 (東京都 しろ様)

編集後記

本社(台東区入谷)近くにある小野照崎神社の境内には、富士塚「下谷坂本富士」があります。富士塚とは、江戸時代、誰もが気軽に行けなかった富士山の代わりに作られたミニチュア富士山のこと。下谷坂本富士は、ふだんは門が閉まり立ち入りできませんが、毎年、夏越の大祝と富士山の開山に合わせた6月30日と7月1日のみ登ることができます。富士山から本物の溶岩を運んで作られた高さ約6mの富士塚には一合目から順に十合目まで記されており、実際に登ってみると、ゴツゴツとした道で、ちょっとした登山気分を味わえます。富士塚は関東を中心に残っているとのこと。機会があれば登ってみてはいかがでしょうか。  
 (BELIEVER)

INFORMATION

周年記念サイトのご案内

2023年10月、アトムリビンテックは「創業120周年」を迎え、2024年1月に「アトムブランド70周年」を迎え、10月には「法人改組70周年」を迎えます。当社のこれまでのあゆみや社長メッセージを掲載した「周年記念サイト」をオープンいたしました。

<https://atomit-120th.jp/>



卸売事業部 村本 有衣子

アトム製品取り扱い代理店への  
卸売の営業事務を担当

私は小さい頃からピアノを続けています。4歳の頃母に習わされたピアノですが、止めたといとは一度も思わず、3年前に娘を出産するまで、社会人になっても続けていました。子どもの時は、友達と遊びたかったり、テレビを見たくて練習が嫌な時期がありました。社会人になって練習時間が減ったり、全く弾く時間が無くなると、弾けなくてイライラしたり、無性に急に弾きたくなったり、ピアノが好きなんだと、大人になって気づきました。

弾くことも、もちろん好きですが、クラシックを聞くことも昔から好きです。ピアノやバイオリン、オーケストラやオペラ、中でもやっぱり一番好きな音色はピアノです。楽譜を見ながら、曲を聞き、メロディーを追いかけるのは最高にワクワクします。また、作曲家の伝記を読み、曲のバックグラウンドを理解して曲を聞くのも面白いですが、どちらかと言えば、古い曲が好きなのですが、この時代に生きた人はこんなふう感じたのか、この時代の出来事をこんなふう表現しているんだとか、その曲ができた時代、背景、季節、国等、想像しながら聴いています。夫もクラシックを聴くので、時々一緒にコンサートにも行っています。特に好きなのは、ヨーロッパの旅先でその時間催されているコンサートをみつけて行くことです。現地で、その音楽を聴くと雰囲気も増し、一段と感動します。今は子育てで忙しいので、老後に、旅行のついでにイタリアの円形闘技場で開かれるオペラや、シヨパンコンクールを聴きに行くのを楽しみに頑張っています。

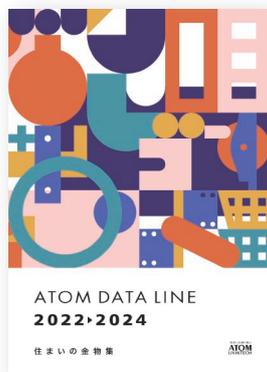


外装も内装もとてもステキでかわいい、カタルーニャ音楽堂。夜は、このホールでコンサートを聴きました

個人情報の取り扱いについて

読者プレゼントにご応募いただいた皆さまの個人情報は、プレゼント発送のほか、商品情報や弊社個展の招待状等の発送に利用させていただく場合がございます。これらの発送停止をご希望される場合には、速やかに対応いたします。詳しくは弊社HPのプライバシーポリシーをご覧ください。

人に寄り添い  
住まいを飾る



[www.atomlt.com/catalog/](http://www.atomlt.com/catalog/)



**Atom**  
livitech **アトムリビングテック株式会社**

■本社 / 〒110-8680 東京都台東区入谷1-27-4 TEL.03-3876-0600 (代表)

特販事業部 TEL.03-3876-0603 FAX.03-3876-8833

卸売事業部 TEL.03-3876-0602 FAX.03-3876-4435

■アトムCSタワー / 〒105-0004 東京都港区新橋4-31-5

アーバンスタイル事業部 TEL.03-3437-3673 FAX.03-3437-3565

亜吐夢金物館 TEL.03-3437-3440 FAX.03-3437-3565

■アトム住まいの金物ギャラリー大阪事業所 / 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町18-5  
TEL.06-6821-7281 FAX.06-6821-7282

■札幌営業所 / 〒060-0907 北海道札幌市東区北七条東三丁目28-32 井門札幌東ビル1F  
TEL.011-748-3113 FAX.011-753-3015

■前橋営業所 / 〒371-0805 群馬県前橋市南町3-72-7  
TEL.027-223-2651 FAX.027-223-2661

■広島営業所・C/Dセンター / 〒733-0037 広島県広島市西区西観音町8-6  
TEL.082-291-4235 FAX.082-291-4880



[www.atomlt.com](http://www.atomlt.com)